

ネットワーク接続型ストレージ／NAS Data Appliance T5R/ R4

共有フォルダ設定・アクセス手順



Rev:	00
対象機器	Data Appliance T5R
発行日	2013/11/29
Firmware	03.01.4900.12
イメーション株式会社 品質管理部 技術サポートグループ	

目次

1. 概要	- 3 -
2. 共有設定	- 3 -
1) プロトコル制御	- 3 -
2) ユーザ設定	- 4 -
3) ファイル共有	- 4 -
3. 共有フォルダへのアクセス	- 5 -

1. 概要

Data Appliance T5R/R4 の Windows からのアクセス方法について説明します。クライアントは Windows 7 Pro SP1 を使用しています。

2. 共有設定

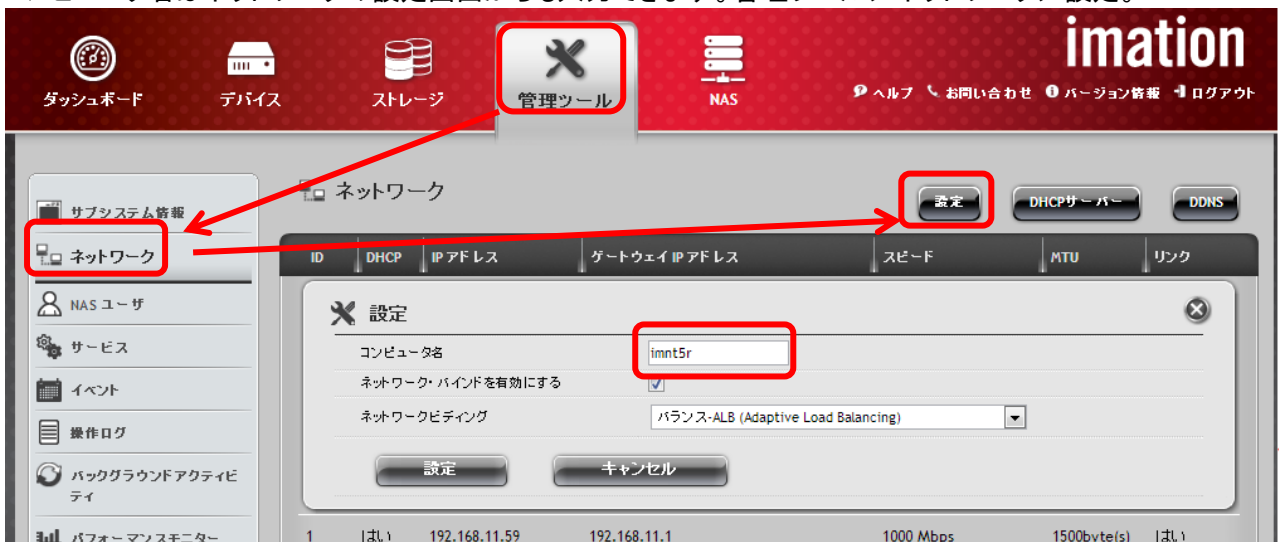
Data Appliance 管理画面に Administrator でログインします。

1) プロトコル制御

管理画面で、NAS >プロトコル制御>Windows(CIFS) をクリックします。デフォルトで入力されていますが、必要に応じてコンピュータ名を入力します。ここでは「IMNT5R」とします。ネットワークコンピュータにこの名前が現れます。メンバーでドメイン (ActiveDirectory)に参加するかワークグループに参加するか決めます。ActiveDirectory については「ActiveDirectory 設定手順」を参照してください。



コンピュータ名はネットワークの設定画面からも入力できます。管理ツール>ネットワーク>設定。



2) ユーザ設定

管理ツール>NAS ユーザ>ユーザ作成 をクリックしユーザを作成します。ここでは「imation」というユーザを作成します。

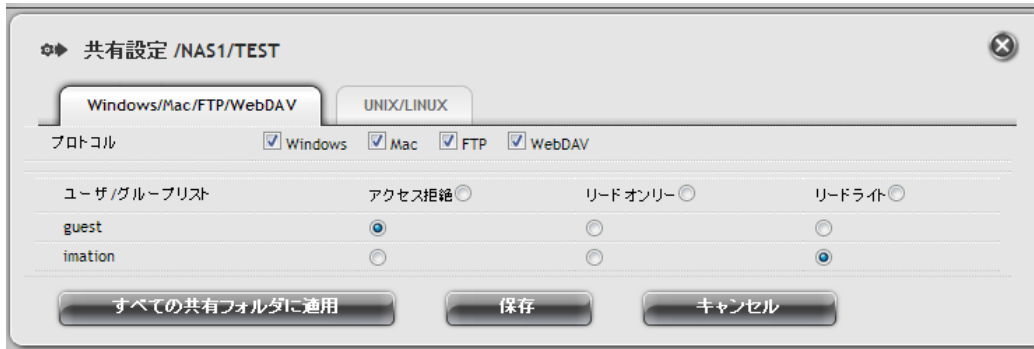


3) ファイル共有

DataAppliance はあらかじめ DOWNLOAD, MUSIC などの共有フォルダが設定されています。新規に共有フォルダを作るには、NAS>ファイル共有>フォルダを作成する をクリックします。ここでは「TEST」というフォルダを作ります。



次に必要なプロトコルを設定します。ユーザ/グループリストに guest と先ほど作った imation が表示されます。設定するアクセス権をチェックし「保存」ボタンをクリックします。



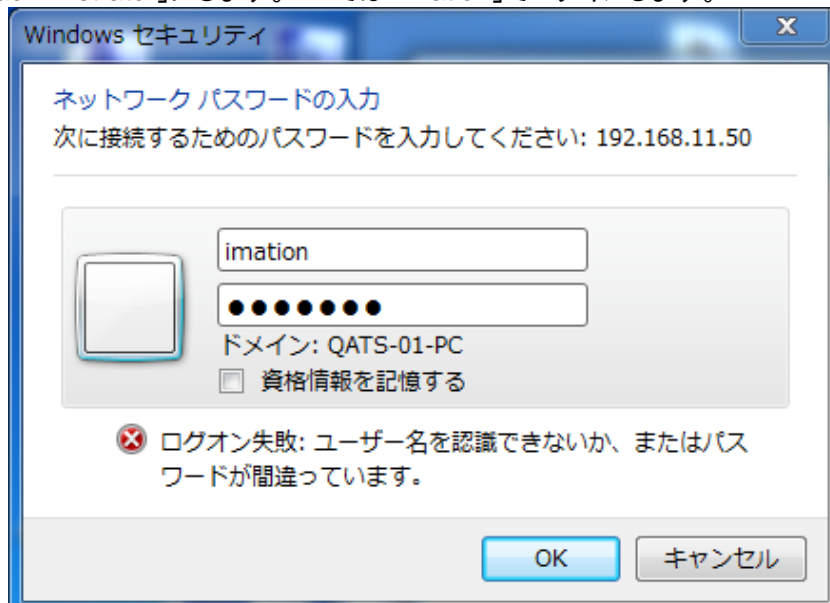
3. 共有フォルダへのアクセス

共有フォルダへのアクセスはいくつか方法があります。

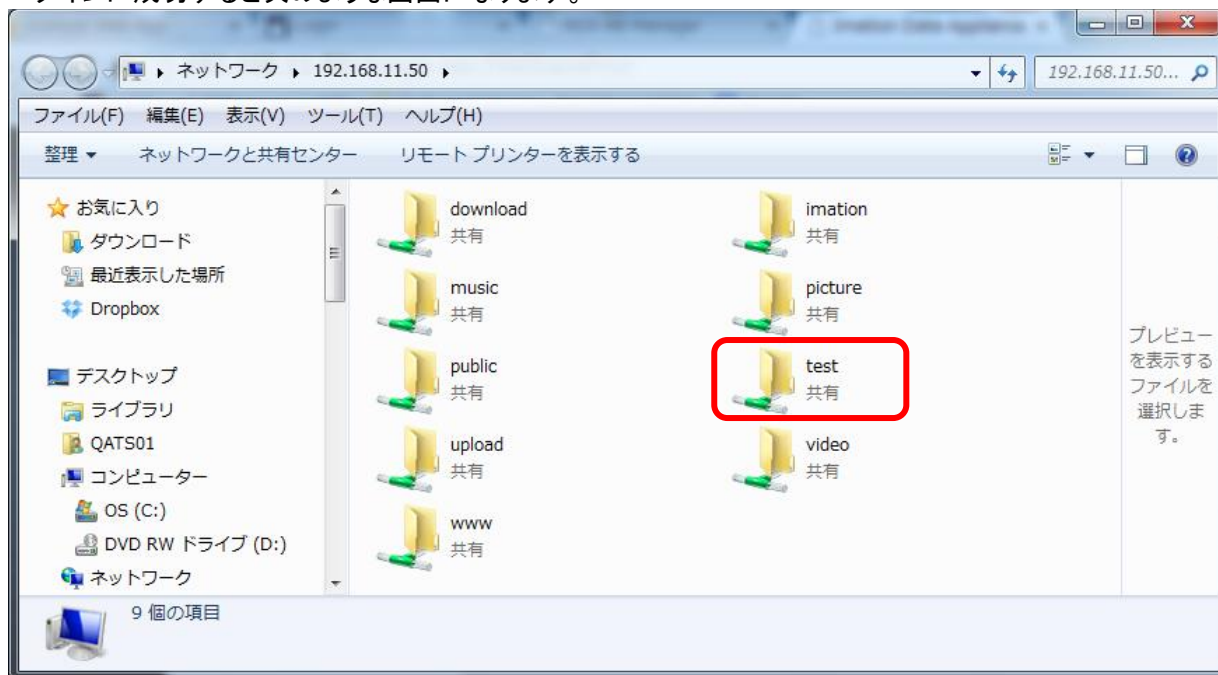
Windows のスタートメニューに¥¥の後に DataAppliance の IP アドレスを入力して検索します。IP アドレスの代わりに先ほど設定した DataAppliance のコンピュータ名 (IMNT5R) を入れてもかまいません。



ログイン画面が開くのでユーザ名とパスワードを入力します。管理者としてログインするときはユーザ名を「administrator」にします。ここでは「imation」でログインします。



ActiveDirectoryに参加している場合はログイン画面は表示されずに自動的にログインされます。
ログインに成功すると次のような画面になります。



ここではデフォルトの共有フォルダ (download, music など) とユーザのホームフォルダ imation (DrpBox で使用) と先ほど作った test が表示されます。デフォルトのフォルダを表示させたくないときにはファイル共有設定画面でプロトコルのチェックを外します。

スタートメニューから検索する代わりにネットワークに表示されるコンピュータ名からアクセスもできます。ネットワーク上のコンピュータが非常に多い場合、表示までに時間がかかります。場合によってはうまく表示されないこともあります。その場合は IP アドレスでの接続をお奨めします。共有フォルダを右クリックして「ネットワークドライブの割り当て」をすると便利でしょう。

